

目線の先には

R7. 5. 7



ある日園長先生が園庭で水撒きをしていると、そこには虹が🌈
近くにいたTちゃんに「見て見て、虹だよ！」と伝えたと近寄ってきて
ジーッと保育者の指さす方を見つめます。

しかし、目線の高さや角度がうまく合わずTちゃんの目には虹が見えなかったようです。
最初はすぐに諦め違う遊びを始めたTちゃんですが、やっぱり見たいという気持ちがあったようで
場所を変えたり目線を変えて虹を探し続けました。

すると…

ニコニコ笑顔で指を差し保育者の方を見るTちゃん。

虹を発見👁️！！

やっと見つけれられた嬉しさに、表情から喜びが溢れ出ていました。
今回は天候や水撒きの角度など様々な条件が合致したこと、Tちゃんが諦めた時に保育者も諦めるのではなくその後の姿を追いつけたことで見る事ができた瞬間でした。
これからもその瞬間にしか見る事の出来ないことや子どもの発見、できた！を大切に
子どもの目線に立って保育をしていきたいと思います。